

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/03/14

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.71	-0.09
JPY/THB	0.2281	0.0000
USD/JPY	147.81	-0.44
EUR/THB	36.58	-0.23
EUR/USD	1.0852	-0.0036
USD/CNH	7.248	0.006
SGD/THB	25.24	-0.13
AUD/THB	21.18	-0.19
USD/INR	87.01	-0.21
USD Index	103.83	0.22

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.920	-0.004
10Y (THB)	2.139	-0.002
5Y (USD)	4.030	-0.040
10Y (USD)	4.268	-0.044

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,991.3	44.5
WTI (Oil)	66.55	-1.13
Copper	9,783.5	13.5

## Stock

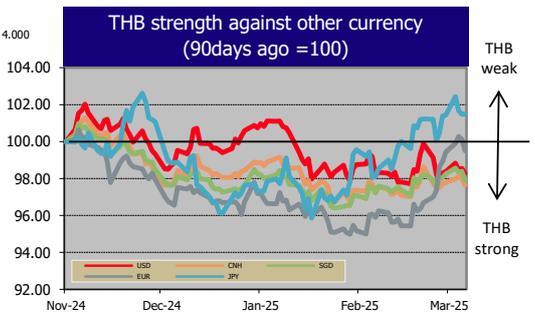
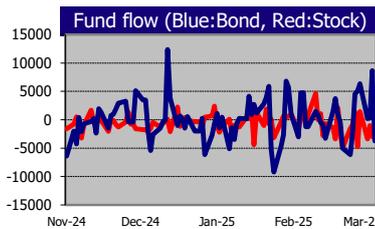
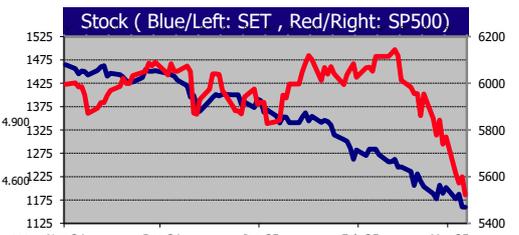
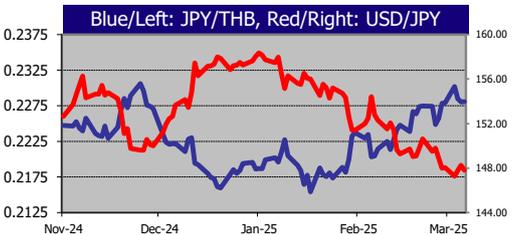
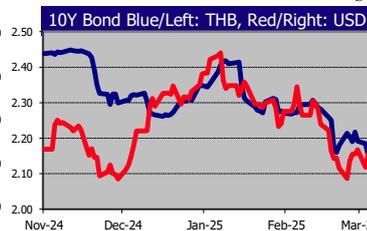
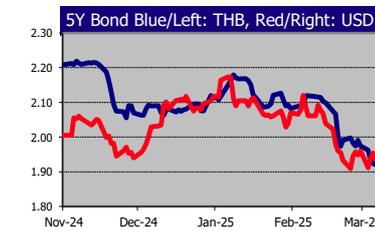
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,159.64	-0.42
NIKKEI (JP)	36,790.03	-29.06
DOW (US)	40,813.57	-537.36
S&P500 (US)	5,521.52	-77.78
SHCOMP (CN)	3,358.73	-13.20
DAX(GER)	22,567.14	-109.27

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(929)	2036.7
Bond net flow	(3,741)	-12391.7

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。33パーツ台後半でスタート。世界的な貿易紛争の緊張感が後退しない中で、同水準でのみ合い推移が継続。NY時間午前中に発表された米2月PPIは横ばいとなったものの、PCE価格指数に反映される項目は上昇したことや、米新規失業保険申請件数が予想より減少したことを受け、一時ドル高に振れた。しかしその後トランプ米大統領が欧州産ワインに関税200%を課す考えを示すと、リスク回避ムードが再度強まり、終盤にかけて下落し、33.71レベルでクローズ。

### ●ドル円その他

昨日のドル円は下落。148円前半でスタート。日銀の植田総裁の「実質金利・消費は今後もう少し良い姿が見込まれる」や「国債買いオペの減額を続けている」との発言を受け、円買いが先行し、東京時間は147円台後半まで下落。しかし欧州時間に入ると、米金利上昇を横目に、下落幅を取り戻す展開となった。一服後は再度下落するも、NY時間朝方に発表された米2月PPIのPCE価格指数に反映される項目は上昇したことや、米新規失業保険申請件数が予想より良好だったことを受け、148円台前半まで反発。その後トランプ氏が欧州産ワインに関税200%を課す考えを示すと、終盤にかけては下落し、147.81レベルでクローズ。

## Bangkok Dealer's Eye

12日に発表された米2月CPIは市場予想を下回る伸びとなったものの、PCEデフレーターに入らない航空運賃などの大幅減速が主導した結果であったことや、関税の引き上げが消費者への販売価格に転嫁されるまでに時間差があるという見方から、結局米金利上昇・ドル買い優勢に転じた。今後数カ月以内に関税の影響が顕在化していくと予想されており、その推移に注目しておきたい。続けて昨日に発表された米2月PPIは横ばい結果となったが、PCEに反映される項目は上昇したことで、結局ドル買いで反応。経済指標より、足許市場の関心は米関税動向と地政学リスクに集まっている。ウクライナが停戦案を受け入れたが、ロシア側は自身にとって有利な条件確保を優先するため、停戦交渉を長引かせる可能性がある。トランプ氏の不規則発言が市場の混乱を招く可能性も高い。リスク回避ムードが後退しない中で、ドルパーツのみ合い推移が続きそうだ。(Li)